

政策環境建設常任委員会及び
予算特別委員会政策環境建設分科会
議事次第

令和 7 年 6 月 25 日(水)
午後 1 時 30 分～
於：第 2 委員会室

1 開 会

2 付託議案（討論・採決）

3 審査依頼議案（適否確認）

4 付託請願

5 所管事項

6 閉会中の継続審査及び調査

7 今後の委員会運営

○閉会中の常任委員会

日 時：令和 7 年 8 月 19 日(火) 午後 1 時 30 分～

○管外調査

日 程：令和 7 年 7 月 28 日(月)～30 日(水)

8 そ の 他

9 閉 会

政策環境建設常任委員会議案付託表

議案番号	件名
7	京都府府営住宅条例一部改正の件
9	府道山城総合運動公園城陽線橋りょう新設改良工事委託契約変更の件

予算特別委員会政策環境建設分科会
議案審査依頼表

議案番号	件名
1	令和7年度京都府一般会計補正予算（第1号） 歳入中 第7款 分担金及び負担金 第9款 国庫支出金 第1項 第2項 第7目 歳出中 第8款 土木費
14	令和7年度京都府一般会計補正予算（第3号） 歳入中 第9款 国庫支出金 第2項 第1目 歳出中 第2款 総務費

政策環境建設常任委員会 付託請願一覧表（新規分）

令和7年6月定例会

受 理 番 号	受 理 年 月 日	件 名	委 員 会 の 意 見	審 査 結 果	措 置
765	R7. 6. 16	北陸新幹線京都延伸計画住民説明会開催への督促を求めることに関する請願			
767～ 768	〃	北陸新幹線延伸京都市内大深度トンネルルートへの反対決議を求めることに関する請願 ほか1件			

受理番号	第 7 6 5 号	受理年月日	令和 7 年 6 月 1 6 日	付託委員会	政策環境建設常任委員会
請 願 者			紹 介 議 員	森 吉 治 水 谷 修 馬 場 紘 平	
件 名	北陸新幹線京都延伸計画住民説明会開催への督促を求めることに関する請願				
要 旨	現在、国や「独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構」（以下「機構」）において諸調査等が続けられているとのことであるが、地下水への影響や掘削残土の処理、膨大な財政負担等々、多くの懸案事項の内容が明らかにされず、疑念が払拭されないまま事態が推移している。去る 3 月 25 日には、府内自治体対象の説明会が開かれたが、これ自体、非公開で、一般府民は全く「カヤの外」におかれた状態であった。私たちは、府民向け説明会の開催を求めている。 自治体へ説明したからといって、府民に説明しなくていい訳ではない。住民こそが、直接的な影響を受ける対象である。地下水を生業の糧とされている事業者にとっては、今回の自治体向け説明会の「沿線 70m」はあまりにも狭すぎ、これまでの京都市内での地下鉄工事による経験等から言っても、とうてい納得できるものではない。私ども京都市南区民にとっては、どちらのルート案にしても区内を通過することから、立ち退きを迫られるか、それとも何の補償もなく家の地下深く掘削工事が進められたり、高速列車が行き来したりということになるであろう。東京や広島等では、同様の工事で地面が陥没したり家が傾いたり等の被害が出ていることは、既にご承知のとおりである。3 月の説明会では、こういう心配にも、また、輸送業務の最大の使命である安全面の問題についても、何も触れられていなかった。東海道線の代替とのことだが、地震時等、長大地下トンネルなのに京都延伸路線だけは安全との保証はどこにあるのだろうか。 広く府民的な議論への材料の提供という意味でも、府民への情報公開、説明会の開催は不可欠である。以前、私たちは機構宛て、当時の情報詳細につき情報公開請求をしたが、すべて「非公開」という返事であった。しかし一方で、2019 年 12 月頃には、機構主催、京都府内各地で一般府民向け説明会が開かれてきたという経過もある。京都市南区会場では、同年同月 25 日、「京都テルサ」を会場に説明会も開かれ、私たちも参加した。今般、一般住民への説明会の開催要求は、府議会や知事としても、これを否定する理由				

はないはずで、ご賛同頂けるものと強く確信している。

ついては、議会や知事から、国や機構宛て開催方、督促・促進されるよう、次の事項について請願する。

- 1 北陸新幹線京都延伸計画につき、国や機構に対し、議会として、住民説明会開催を求めること。
- 2 京都府からも開催を求めるよう、議会から知事に求めること。

受理番号	第 7 6 7 ～ 7 6 8 号	受理年月日	令和 7 年 6 月 1 6 日	付託委員会	政策環境建設常任委員会
請 願 者			紹 介 議 員	田 中 富士子 水 谷 修 馬 場 紘 平	
件 名	北陸新幹線延伸京都市内大深度トンネルルートの反対決議を求めることに関する請願 ほか 1 件				
要 旨	北陸新幹線延伸計画については、京都市内において、国土交通省から現在 2 つのルートが示されている。この間、事業主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構から自治体向けの説明会が行われたが、依然として京都市、京都府がこれまでに示している 5 つに及ぶ懸念については、未だ払拭されていない。 こうした状況のもと、京都市議会では 6 月 6 日の 5 月市議会終了本会議において「北陸新幹線の京都市内大深度トンネルへの反対決議」が賛成多数で決議された。市議会決議を受け 11 日には、松井市長が、国土交通省の中野洋昌国土交通大臣を訪問し、「課題に対して丁寧な説明をお願いする」と求めた。終了後の取材では、『市民に説明せよ』というのが市議会の民意であり、それを説明するのが私の責任だ』と述べている。 これに対して、西脇京都府知事は 13 日の記者会見で、この決議に対して「重く受け止めなければならない」と見解を示された。 については、京都府議会においても、民意を反映させるために同様の反対決議を挙げるよう請願する。				

(案)

令和7年 月 日

京都府議会議長 荒 卷 隆 三 殿

政策環境建設常任委員長 古 林 良 崇

閉会中の継続審査及び調査要求書

本委員会に付されている事件は、下記の理由により、引き続き審査及び調査を要するものと認めるから、京都府議会会議規則第75条の規定により申し上げます。

記

1 件 名

- (1) 府政の総合的な企画、調整及び評価について
- (2) 環境保全及びエネルギー政策の推進について
- (3) 公共土木施設の整備について
- (4) 都市計画、住宅及び建築について
- (5) 交通体系及び土地対策について
- (6) 上下水道その他水循環の形成について

2 理 由

審査及び調査が終了しないため

行催事等に係る委員会調査の結果概要について

建設交通部

行催事等名	主催者名 (招待者名)	会 場 (市区町村名)	年 月 日
白鳥トンネル開通式	京都府	舞鶴市総合文化会館 (舞鶴市)	令和7年5月24日 (土)